

# ものれ〜る 40号



平成 25 年 9 月 15 日発行

ご意見・ご感想をお寄せください。

発行 武蔵村山市都市整備部多摩都市モノレール推進担当

Tel 042-565-1111(内線 272)/Fax 042-566-4493/E-mail tamamono@city.musashimurayama.lg.jp

10月3日(木)～7日(月)

## いよいよ開催!

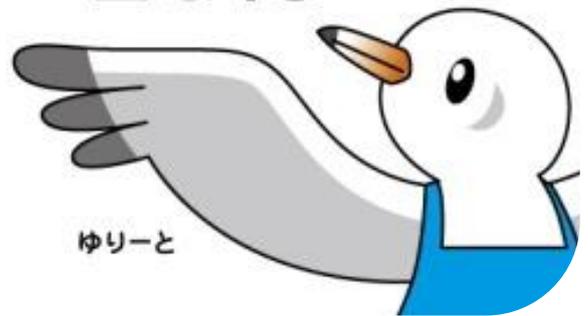
国民体育大会(スポーツ祭東京2013)が開催されます。国民体育大会が東京で開催されるのは、54年ぶりです。

武蔵村山市総合体育館では、少年女子のハンドボール競技が行われます。みんなで応援に行こう!

総合体育館には、モノレール延伸PR用の新しい懸垂幕を掲げます。明るく力強い懸垂幕をぜひご覧ください。

東京に 多摩に 島々に 羽ばたけアスリート

## スポーツ祭東京 2013



ゆりーと



会場には、モノレールを呼ぼう!市民の会で作った「ミニデエダラ」を飾り、モノレール延伸のPRを行います。この「ミニデエダラ」は、普段は市役所のロビーに展示してあります。

また、会場内でモノちゃん募金(多摩都市モノレール募金)を行いますので、皆様のご支援・ご協力をお待ちしております。モノレールのび〜るシャープペンの販売も行います。

10月6日(日)(午前11時～午後2時)

### モノレールを呼ぼう!市民の会 について

平成21年度に発足し、市民の皆さまの立場からモノレール延伸の早期実現を求める市民の団体です。講演会やモノレールに乗ってのイベント、デエダラまつり等での啓発活動などを行っています。

皆さまも、市民応援団として一緒に活動してみませんか?

<問合せ先>

モノレールを呼ぼう!市民の会事務局  
(武蔵村山市商工会内) 電話 042-560-1327



h24.2.26講演会



h25.3.24車内イベント

# 「新たな多摩のビジョン」が、策定されました。

東京都は、平成 25 年 3 月に「新たな多摩のビジョン」を策定しました。

これは、おおむね 2030 年（平成 42 年）頃を念頭に入れた、これからの多摩地域の進むべき大きな方向性を示したものです。そして、今後、東京都は、このビジョンを基に、多摩地域にとって必要な取組を早急に「決断」し、地域を取り巻く様々な課題を「突破」・「解決」することで、「魅力にあふれ、活力に満ち、安全・安心が確保された多摩」を実現していきます。

東京都の進むべき方向性の一つの柱として「地域を支える交通インフラの整備」が挙げられています。その中で、多摩都市モノレールについては、次のように示されています。

## 多摩地域の今後の発展を支える交通ネットワークの更なる充実

都市間の連携を強化する鉄軌道ネットワークを更に充実強化するため、多摩都市モノレールの延伸や JR 中央線の複々線化など、平成 12 年の運輸政策審議会答申で位置づけられた路線の整備について、将来の輸送需要の動向などを見据えながら、国や関係自治体、鉄道事業者とともに検討していく。

このビジョンを策定するに当たり、多くの方からモノレール延伸に対して、もっと実現に向けた記載をするべきだという意見がありました。それに対して、東京都は「事業採算性や周辺の開発動向等を見極めながら検討を進めてまいります。」と答えています。



## モノちゃん募金



皆さまからお預かりした「モノちゃん募金（多摩都市モノレール募金）」は、延伸への皆さまの想いとして、その状況を東京都等への PR に役立てます。

また、延伸実現時には、武蔵村山市らしい駅前広場の建設や、自転車置き場の整備などに使わせていただく予定です。

8月24日（土）には、観光納涼花火大会で、街頭募金活動を行い、12,129 円の募金をお預かりしました。ご支援、ご協力ありがとうございました。

8月31日までに集まった募金は、55,497 円になりました。

延伸に向けた現状や課題については、パンフレット「みんなの願い！多摩都市モノレール延伸！！」をご覧ください。パンフレットは、都市計画課窓口や市内公共施設においてあるほか、市ホームページからダウンロードできます。